

森林病虫害等防除事業

マツノマダラカミキリ発生予察事業

辻井 貴弘

2001年4月3日に伊勢市東豊浜町、2001年3月28日に三重郡菰野町から、マツノマダラカミキリの寄生木を採取し、構内の網室に搬入した。採取地の状況は表 - 1のとおりである。構内でのマツノマダラカミキリ幼虫の生育状況を把握するため、割材調査を成虫が脱出するまで行った。成虫の脱出調査は7月中旬まで実施し、脱出状況は表 - 2のとおりであった。

表 - 1 採取場所の概況

場 所	標高(m)	方 位	樹 種	林齡(年生)	疎密度(本/ha)
三重郡菰野町千草	100	-	アカマツ	35	1,500
伊勢市東豊浜町	1	-	クロマツ	21	2,500

表 - 2 マツノマダラカミキリの発育状況と脱出状況

調査地	蛸化初認	50%蛸化	脱出初認	5%脱出	10%脱出	50%脱出	脱出終了日
菰野町	5 / 16	5 / 25	6 / 4	6 / 7	6 / 8	6 / 18	7 / 9
伊勢市	5 / 16	5 / 25	6 / 4	6 / 8	6 / 11	6 / 18	7 / 12

成虫脱出数：菰野町，54頭；伊勢市，207頭。